

今年も、国際小児がん Day に合わせて当日の2月15日に、小児がん啓発イベントを開催しました。

今回で3回目となった、このイベントは、初めて、クイーンズスクエア横浜のイベントスペース、クイーンズサークルで行いました。

当院血液・腫瘍科部長の後藤医師から国際小児がん Day の紹介、イベントの趣旨についての説明のあと、今回お手伝いに来てくれた、日本のアレックスと言われている榮島四郎君が、活動している「みんなのレモネードの会」について、小児がんの支援の呼びかけも含めてお話ししてくれました。



その演奏に聞き入り、音楽に合わせて体を動かしている子どもたちも見受けました。



## 小児がん啓発イベント ～2月15日は国際小児がんDay～

毎年2000人以上の方が小児がんと診断され、治療が行われています。実際に小児がんと診断された子どもや家族が治療中だけではなく、治療後にもたくさんの応援を必要としており、一般の方々の小児がんに関する正しい知識や理解が必要です。このイベントを通して、一人でも多くの方に小児がんのことに関心を持っていただき、より社会全体で、小児がんの子どもや家族を支えることができるようになったらよいと思っています。

「みんなで知ろう、小児がんのこと！」

日時：2020年2月15日（土） 12～15時  
場所：クイーンズスクエア横浜  
イベントスペース クイーンズサークル



♪プラスバンド演奏♪  
①12:10～12:50予定  
②13:50～14:30予定

Swing for Kids (神奈川県立こども医療センター職員と小児がんなど疾患克服者で作ったバンド)による演奏です！



♡子どもたちの写真や絵画の展示♡

写真展：「MY NEW LIFE」  
チェコの建築学博士ツイエ・ウィングロシヨヴァー氏の発案のもと写真家カミラ・ペルンドルフォヴァー氏により撮影  
絵画展：がんの子どもを守る食の提供による子どもたちの描いた作品です

小児がんの子どもたちに  
応援メッセージを書こう！

レモネードスタンドの  
紹介（試飲）もあるよ

紙箱創作体験コーナー

Amazonの物流拠点で実際にされている作業を体験できるブースもあります。  
当院に届本する書籍の梱包作業にご協力いただいた参加者の皆様へ、素敵なプレゼントをご用意しています！

●主催：神奈川県立こども医療センター小児がんセンター / かながわ健康財団  
●協賛：(株) アフラック ●協力：チェコセンター東京・がんの子どもを守る会・Amazon  
●後援：横浜市医師会

【問い合わせ先】  
神奈川県立こども医療センター  
小児がん相談支援室  
Tel: 045-711-2351 (代)  
(8:30～17:15)

その後、当院の職員と患者経験者などで結成された「Swing for Kids」によるプラスバンドによる演奏が行われました。いつもは大勢の人でにぎわっているクイーンズスクエアも、コロナウィルスの影響かと思われ、普段よりも人通りは少なかったものの、たくさんの一般の方々が、足を止めて



会場では、模擬の「レモネードスタンド」を開催し、来場された方たちへレモネードの試飲をしていただきました。小さな子どもも「甘酸っぱい」「おいしい」と言いながら、レモネードを飲んでくれました。今後レモネードスタンドがもっと広がっていくと嬉しいです。



そして、小児がんの子どもや家族へエールを送ってもらおうと、皆さんにメッセージを書いて頂きました。皆様から頂いた、たくさんの温かい応援メッセージは、病院内で掲示を行っています。



また、今回は、Amazonさんの協力で、実際にAmazonの物流拠点で行われている梱包作業を体験できるブースも設けられました。参加者は自動的にカットされるガムテープを貼って、自分で封をしたゴールドリボン入りのノベルティが入ったプレゼントをもらって帰っていました。



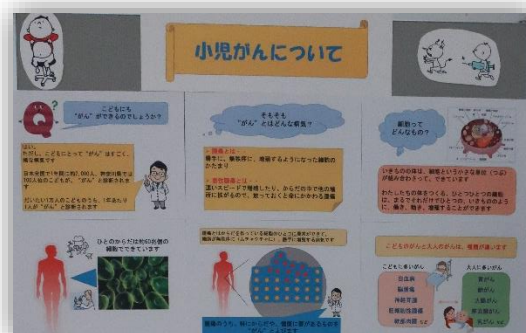
その他にも、例年ご協力いただいている、「公益財団法人がんの子どもを守る会」さんからは、子どもたちの書いた絵画を出典頂き、また小児がんに関するリーフレットなどをご紹介いただくブースも設けてくださいました。



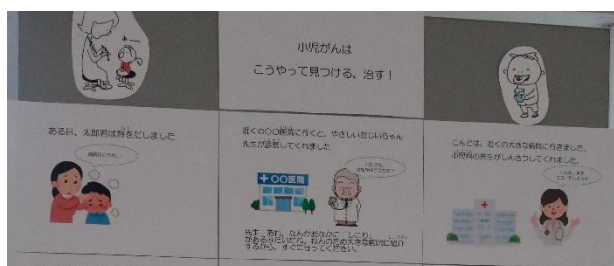
そして、チェコセンター東京から提供いただいている、チェコの腫瘍学博士の考案で写真家により撮影された、小児がんの子ども写真展「MY NEW LIFE」から「Modeling」も展示させていただきました。病気や治療の影響を受けても自分らしく生きる患者の姿が印象的でした。

病院からは小児がんについて、

パネル展示とモニターでスライドショーを流してわかりやすく紹介を行いました。その他に、病院を利用するお子様やご家族の滞在施設として支援を行ってくださっている「リラのいえ」や、みんなのレモネードの会で作成くださった「レモネードスタンドのひらきかた」もモニターで紹介させてい



たきました。



また、今年発足した、小児がんの家族会「クローバーの会」から、小児がんの子どもや家族で作成したメッセージ作品を提供頂きました。

治療を頑張った子ども、応援しているきょうだいや、ご家族からのメッセージに足を止めて下さっている方も多く見かけました。



これらの様々な小児がんに関連するメッセージを通して、多くの方に小児がんのことを知ってもらう機会になったのではないかと思います。

